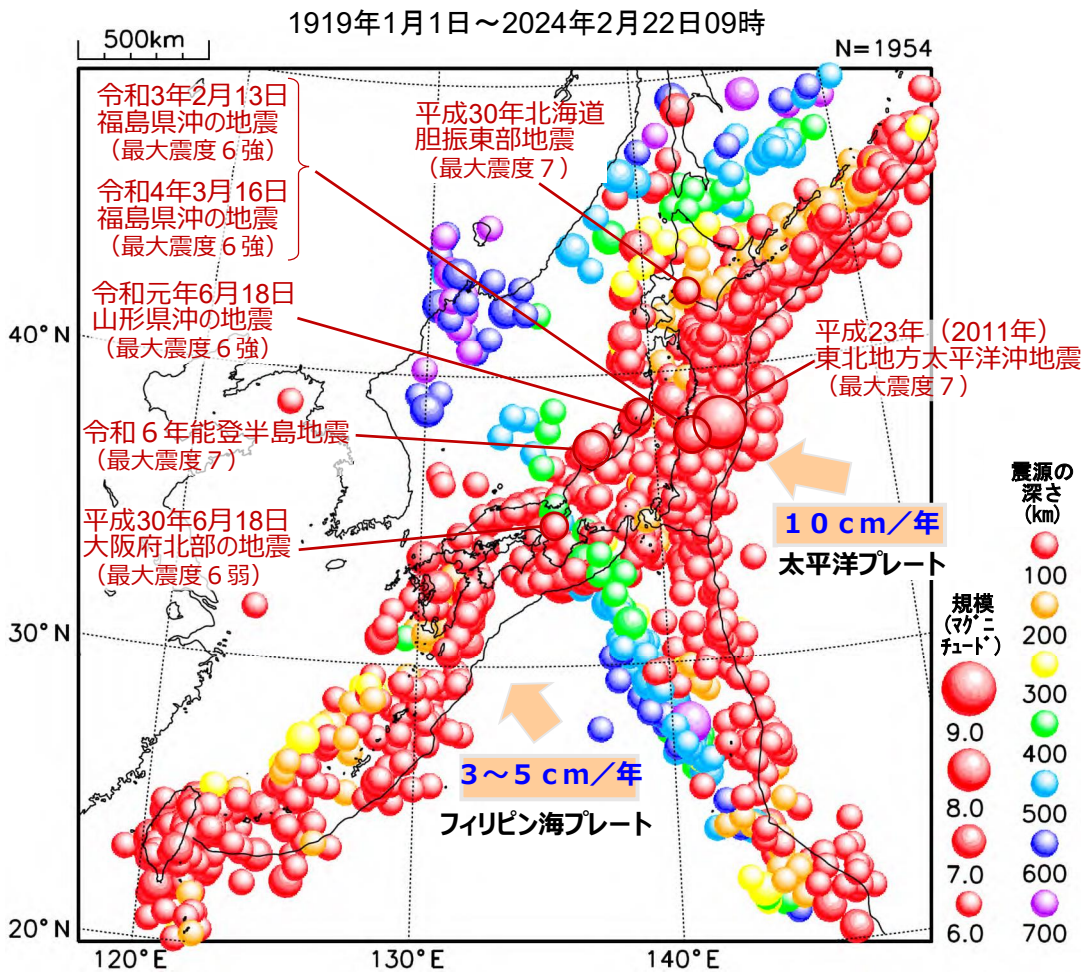


1.激甚化・頻発化する自然災害やインフラの老朽化

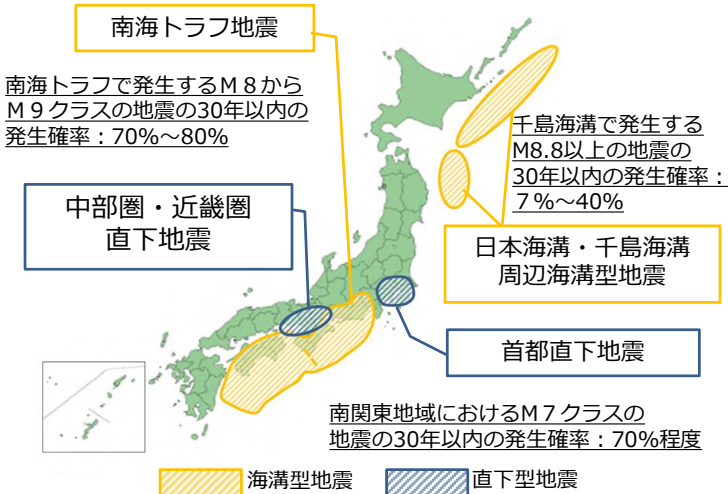
<活発な日本周辺の地震・巨大地震の切迫>

- 日本周辺では地震活動が活発な状況となっている

《日本周辺の地震活動》



- 南海トラフ地震、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震、首都直下地震などの巨大地震が切迫している

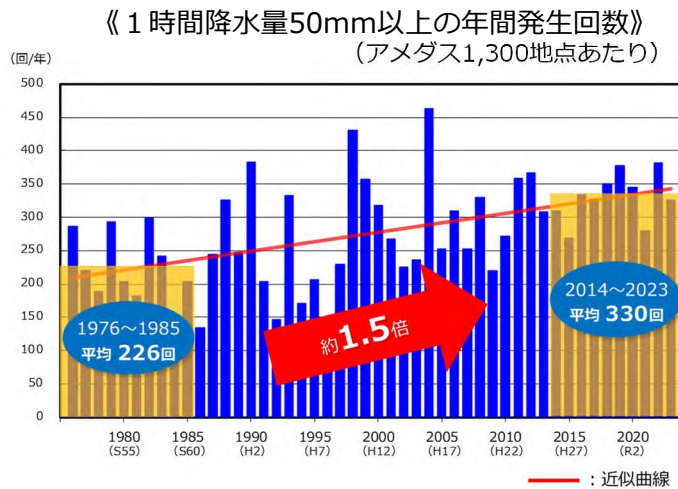


大規模地震による被害（推計）				
	東日本大震災 (2011年) (実被害)	南海トラフ 地震 (推計)	首都直下 地震 (推計)	日本海溝・ 千島海溝地震 (推計)
人的被害 (死者)	約2.2 万人	最大 約32.3 万人	最大 約2.3 万人	最大 約19.9 万人
建物被害 (全壊)	約12.2 万棟	最大 約238.6 万棟	最大 約61 万棟	最大 約22 万棟
資産等の 被害	約16.9 兆円	約169.5 兆円	約47.4 兆円	約25.3 兆円
経済活動への影響		約44.7 兆円	約47.9 兆円	約6.0 兆円

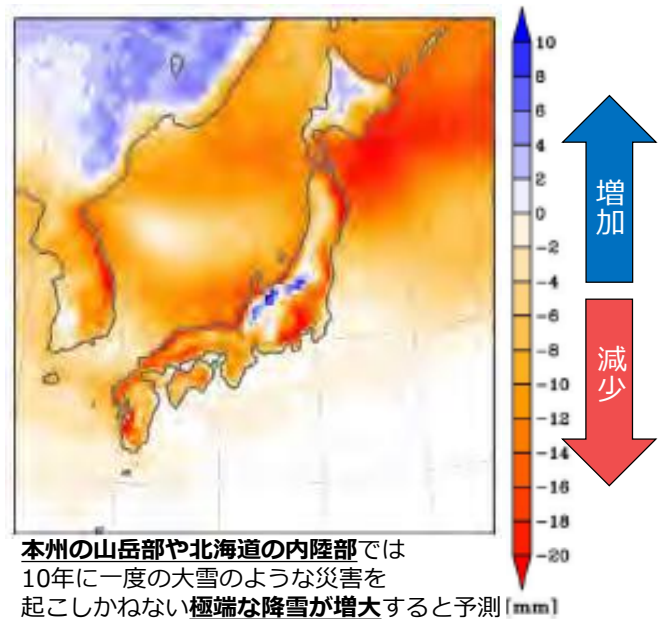
出典：内閣府（防災）資料、消防庁「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）について（第163報）」より国土交通省作成

<激甚化・頻発化する自然災害>

- ・気候変動に伴う降雨量の増加、極端な降雪の増大等が予測されている



《10年に一度の大雪（日降雪量）の将来変化》



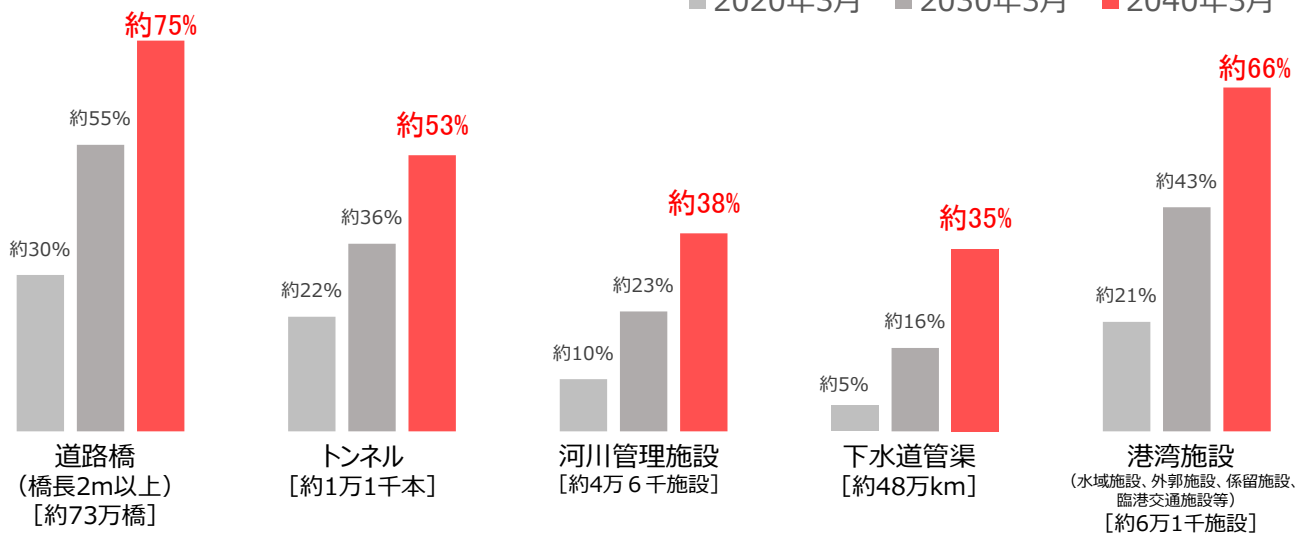
気象変動シナリオ	降雨量	流量	洪水発生頻度	海面水位の上昇
2℃上昇相当	約1.1倍	約1.2倍	約2倍	0.39m

出典：気象庁HP、文部科学省・気象庁「日本の気候変動2020」より国土交通省作成

<建設後50年以上経過するインフラの加速度的増加・老朽化>

- ・建設後50年以上経過する社会資本の割合が加速度的に増加する

《建設後50年以上経過する社会資本の割合》



- ・老朽化による損傷の例

